

2019 年度事業報告書

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

一般社団法人熊本県自転車競技連盟

1 2019 年の成果

予め計画した「年間計画」の通り、事業を実施することができた。

登録競技者のみならず、小・中学生からマスターズ世代まで年齢に関係なく、誰もが個々の体力や興味、目的に応じて自転車競技を楽しむことが出来る場所と時間を可能な限り提供することができた。

地域のスポーツ団体をはじめ、行政・企業とも連携を図り、助成事業を活用して事業発展することができた。

また、今年度より一般社団法人化し、公益財団法人 JKA より、競輪公益資金の補助を受け事業を実施することができ、競技者層の新規発掘やジュニア競技者の増加に繋げることができ、事業の質感も高くなった。

あわせて、全国大会や九州管内の主要大会に役員を派遣し、審判員の育成と資質を向上させることができた。今後も継続して事業を行い、自転車競技の普及発展に寄与したい。

2 2019 年度事業

(1) 公益財団法人 JKA に関する事業

- ①熊本県自転車競技選手権大会トラック・レース
- ②熊本県自転車競技選手権大会ロード・レース
- ③全九州高等学校自転車競技新人大会トラック・レース
- ④全九州高等学校自転車競技新人大会ロード・レース
- ⑤九州チャレンジサイクルロードレース (中止)
- ⑥熊本地震復興祈念阿蘇パノラマラインヒルクライム

(2) 公益財団法人日本自転車競技連盟に関する事業

- ①九州地域自転車競技大会トラック・ロード競技

(3) 公益財団法人熊本県スポーツ協会に関する事業

①競技普及・強化育成事業

小・中学生自転車教室、強化練習会、国民体育大会に向けた強化練習会や合宿等を開催した。

②競技者及び、スポーツ指導者の育成・派遣事業

国民体育大会ほか、主要大会において継続的な成果を出すため、競技者の育成を図った。また、それらの育成にあたる、指導者の育成と資質向上を目指すため、指導者育成講習会などの受講を推進した。

(4) 競技会・イベント等の企画立案運営・派遣事業

県内主催大会・イベント企画運営のほか、令和元年度全国高等学校選抜自転車競技大会をはじめとする各種イベント (スポーツ以外のイベントも含む) へ役員を派遣し運営に協力した。

(5) スポーツ情報の提供

県内外の自転車競技に係る情報を収集し、ホームページに掲載し、発信した。

ホームページアドレス <http://kumamoto.cf.jp/index.html>

(6) その他事業

- ①連盟保有の機材・備品等の貸し出しを行った。
- ②会計処理について、その適正化・透明化を図り、運営の効率化を目指した。
- ③代表選手の選考・派遣、役員の派遣等を行った。